

これからの太陽光発電は“売電”より“充電”が経済的!



# 「グリーンモード」で貯めて使う暮らしへ

ご存知  
ですか?

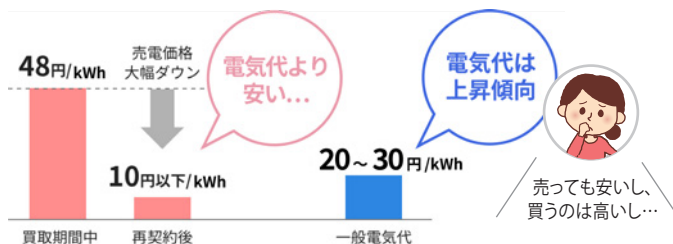
## 10年間の高価買取期間が終了します

2009年から始まった固定価格買取制度 (FIT) で太陽光発電を高く売電できた期間が2019年以降順次終了しています。



## 売電を続けると損に...!?

新たに電力会社や電気買取業者と契約すれば、余った電気を売ることはできますが、今の1/5程度の価格に。一方で、電気代は上昇傾向にあります。

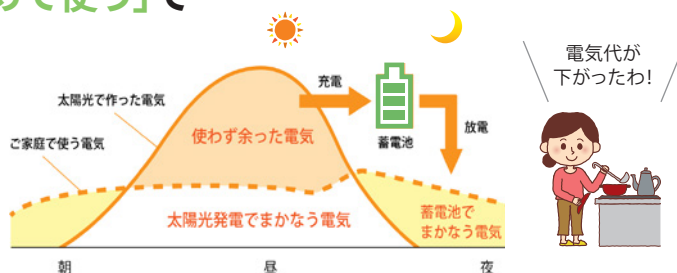


➡ 昼間の発電の余りを売電に回されてきた (経済モードでの運用) 場合は、モード変更がおすすめです。

これからは

## 発電の余りは、売るよりも「貯めて使う」で買電を抑えるのがおトク!

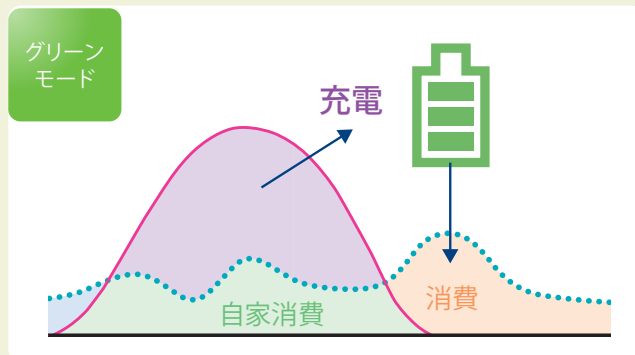
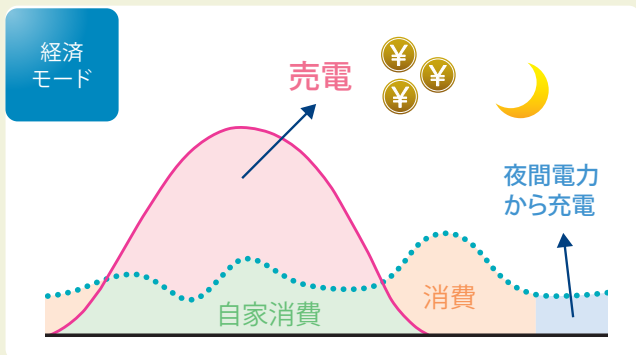
発電で余った電気は売らずに蓄電池に貯めておけば、夜必要な時に使うことができ、電気代を削減。安い価格で売電するよりも、高い電気代の購入を抑えた方が経済的です。



買取期間の満了を迎えたら、グリーンモードへの切り替えがオススメです

## 「経済モード」から「グリーンモード」へ変更してください

経済モードでは発電の余り分を売電することを優先しますが、グリーンモードでは充電を優先します。



モード切替方法は裏面でご紹介します



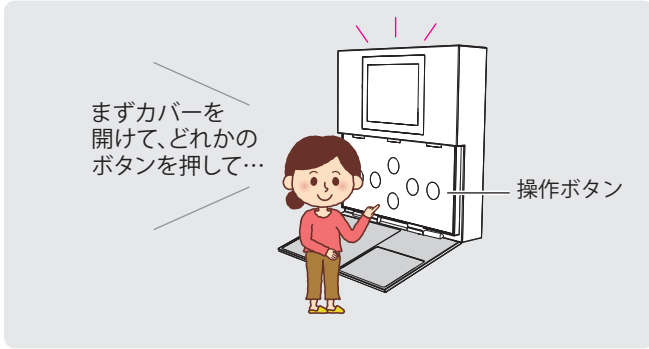
すぐできる!

# グリーンモードへの切替 〈KPAC-Aシリーズの場合〉

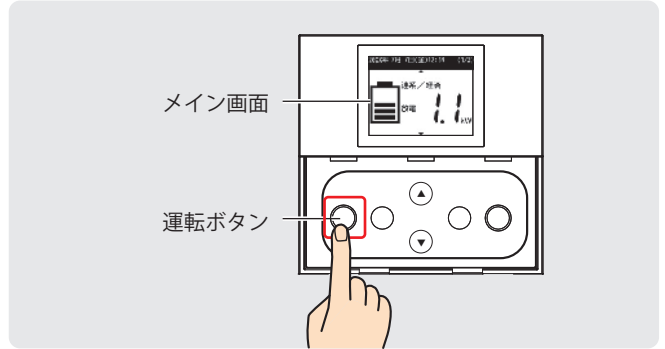


蓄電システムをグリーンモードに変更したい場合は、リモートコントローラ KP-RC1B-Rを操作します。

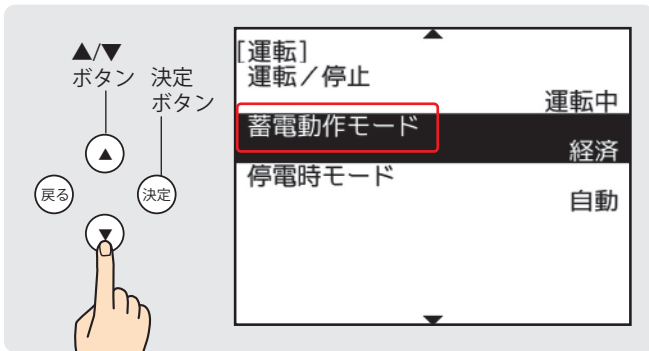
**1** フロントカバーを前方に開けて、操作ボタンのいずれかを押し表示部を点灯させます。



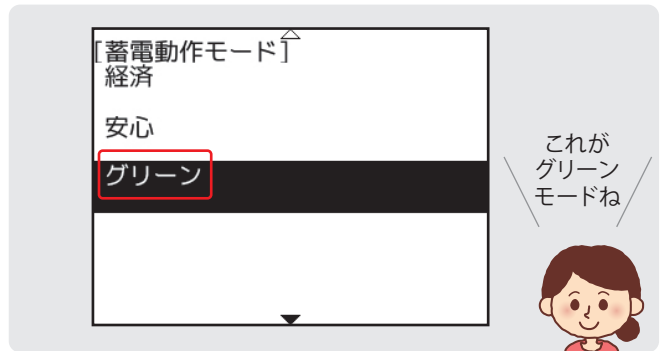
**2** メイン画面が表示されるので、一番左にある運転ボタンを押してください。



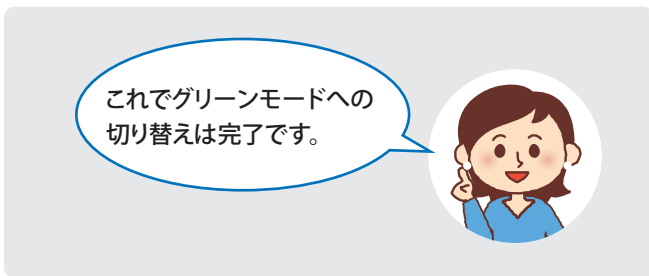
**3** ▲/▼ボタンを押して「蓄電動作モード」を選び、決定ボタンを押してください。



**4** ▲/▼ボタンを押して、「グリーン」を選び、決定ボタンを押してください。



**5** 内容を確認して、決定ボタンを押してください。



※太陽光発電システムを併設していない場合は、グリーンモードに設定しないでください。

※必要に応じて、「SOC下限(\*)」と「夜間充電量(\*)」も変更してください。

(\*)・SOC下限... 停電に備えて常に残しておく蓄電残量 = 「ここまでは使う量」のことで。

[設定範囲]グリーンモード：0~30% (初期値0%)

・夜間充電量... 夜間に電力会社様の電気で充電する量 = 「寝ている間に貯める量」のことで。

[設定範囲]グリーンモード：夜間充電なし/10~50% (初期値 夜間充電なし)

「SOC下限」「SOC上限」の設定方法は「取扱説明書」をご参照下さい。



詳細につきましては、  
**オムロンHPのQ&Aのページでもご紹介しています**  
<http://www.faq.energy-innovation.omron.co.jp/faq/show/8419>

スマホはこちら

